静商同窓会報に寄せて

校長　**眞木万平**

日ごろより、同窓会の皆様方には、本校の教育活動に対しまして、深い御理解と御協力をいただき、心から感謝しております。母校を心から大切にしている同窓生の多くの方から励ましのお言葉をいただきながら、学校運営に携わってまいりました。静商をより良い学校にしたいという熱い思いを受け止め、教職員とともにさらに飛躍する基盤づくりに励んでいるところです。

日本の労働環境が激変し、終身雇用制度が大きく揺らいでいる今日、今後求められているのは、本校校訓の「剛健進取」の精神ではないかと考えております。「心身ともに逞しく強く、進んで物事に取組む」気質をしっかり身につけた若者こそが、今後の社会構造の変化に対応し、社会に貢献できるのではないかと考えます。強靭でしなやかな精神を持ち、既存の価値観に捉われず、新しいものにチャレンジする気概を持つ若者の育成が今後更に重要になってくるはずです。先見の明があるこの校訓が、本校の進むべき道筋を照らし出してくれていると考えています。

部活動では、水泳部が高校総体全国大会に出場し、軟式野球部、男女テニス部、陸上部、相撲部が東海大会出場を果たしてくれました。また、美術部と文芸部が全国高等学校総合文化祭に出場し、情報処理部も全国大会に出場するなど、活躍してくれています。静商生の活躍を支える応援団の見事な指揮に、伝統の継承を実感しています。

今後も、本校の教育活動に御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

百十八年の歴史の重み

前同窓会長　**平野健市**（第60回卒・静商辰巳会）

平成十九年六月の同窓会総会において、第十代同窓会会長である桜井武雄氏より引き継いで、十一代同窓会会長を拝命いたしました。その間、関東支部、関西支部、藤枝支部総会に毎年のように参加させていただき、大勢の同窓生にお会い致しました。

本部総会や支部総会に出席させていただくたびに、皆様の母校静商や同窓会に対する熱意には深い感動を覚えております。母校静商には「剛健進取」の校訓があり、同窓生全員が校歌や応援歌を声高らかに歌うたびに、感激を新たにしておりました。

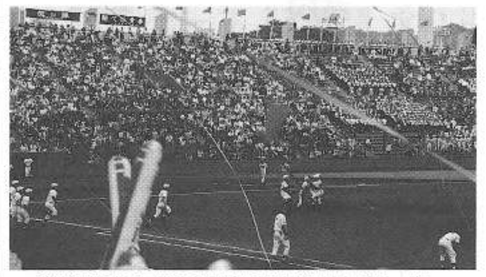
また、素晴らしい大先輩の方々から、当時の静商時代の苦労話をはじめ、終戦後の世の中でいかに生きてきたかなど、色々な人生のあり方を語っていただき、我が母校の歴史百十八年の重みを感じ、改めて感動致しました。

また、平成十七年全国高校野球選手権八十八回大会において、三十二年ぶりに甲子園出場出来ましたことが何よりも嬉しく思い出されます。この前年、硬式野球部後援会長に任命され、翌年の快挙に大喜びしたことが昨日の事のようであります。その年二回戦まで戦い、国体でも立派な成績を残してくれました。同窓会会員の皆様、野球部OB会の皆様、静商を応援してくださる市民の皆様より多大なご寄付をいただき、後日立派な野球部室内練習場を作ることが出来ました。

第十二代新同窓会会長の赤石文男氏に、同窓会会員の皆様、私にいただきましたご厚情より以上のご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

この九年間、同窓会会員の皆様の暖かい応援、心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。



32年振りに甲子園出場を決めた思い出
深い感動の一瞬

総務委員会事業報告・事業計画

総務委員長　**原耕司**

平成二十八年度静商同窓会総務委員会は、

一　同窓会運営に当たる会費目標額を達成するため、会員皆様への納入促進を図る。

二　静商学校内に施設整備された静商ギャラリー「海野光弘記念館」の管理運営を行う。

三　今年度の会費目標額は、五〇〇万円とする。

【達成活動】

①直接の会費徴収活動……同窓会定期総会懇親会、静商成人式開催において徴収活動を行う

②会費納入促進PR活動…各卒業回ごとの同期会開催、クラブのOB・OG会開催に合わせPRを行う。

③総務委員会の委員増員を計ります。

昨年度、目標額を達成された回卒は、次の通りの回卒が達成されました。今年度はさらに多くの回卒に目標額達成いただけることを期待します。

第52回卒	一〇九、〇〇〇円
第56回卒	一六六、〇〇〇円
第57回卒	一六八、〇〇〇円
第58回卒	一六一、〇〇〇円
第60回卒	二六一、〇〇〇円
第63回卒	二四四、〇〇〇円
第65回卒	二〇〇、〇〇〇円
第74回卒	二八二、〇〇〇円

【静商ギャラリー　海野光弘記念館】

・開館の日程
原則　毎月第三土曜日十時～十五時です。

・その他の開館日
中学生一日体験・文化祭・オープンキャンパスなどの学校行事の時に開館する。

皆様方、是非お立ち寄りください。

平成27年度静商同窓会会計決算・予算書

自 平成27年4月1日　至 平成28年3月31日

（収入の部）　（単位：円）

費目	平成27度予算額	平成27年度決算額	平成28度予算額	備考
入会金	2,390,000	2,390,000	2,850,000	卒業生285名
年会費	5,000,000	4,198,200	5,000,000	
寄付金	0	10,000	300,000	クーポール会館様 他
雑収入	20,000	70,160	20,000	利息他
前年度繰越金	6,762,896	6,762,896	6,294,541	
合計	14,172,896	13,431,256	14,464,541	

（支出の部）

費目	平成27度予算額	平成27年度決算額	平成28度予算額	前年度備考
会議費	10,000	8,952	10,000	
総会費	800,000	800,000	800,000	定時総会費
事業費	4,360,000	4,242,592	4,500,000	静商ギャラリー管理費、会費振込用紙発行費、会報発行費、クラブ奨励費、組織強化費等
事務費	2,110,000	2,075,775	2,150,000	
予備費	100,000	9,396	100,000	
計	7,380,000	7,136,715	7,560,000	
次年度繰越金	6,792,896	6,294,541	6,904,541	
合計	14,172,896	13,431,256	14,464,541	

※大項目のみを掲載。詳しくは、定時総会の資料をご覧ください。

組織委員会事業報告・事業計画

組織委員長　**古牧清孝**

組織委員会は、事業計画に基づき組織の強化を目標として活動しております。

・同窓会活動の根幹である各学年同期会の立ち上げ、各部活OB会立ち上げに積極的支援を行う。

・各年代ブロック長、各委員との活動報告や意見交換を行う。

・活力ある同窓会組織のため若手Gr活動の積極支援啓蒙を行う新入会員と新成人の代表を総会に招待。

・「美と健康向上」をテーマとした女性会員を対象に第四回女性セミナーを開催。

・第13回ゴルフ大会を十月十九日(水)リバー富士で開催。

・新成人の集いを若い組織強化啓蒙のチャンスと捉え積極支援致します。

・中心的な活動を期待する70回卒代の代表者会を開き会費の納入、総会当番のスムーズなバトン等を要請しました。

・80回卒以降についても今期組織強化を図ります。（81回卒・83回卒努力）

・第三回ウォーキング学習会を十一月二十七日(日)開催致します。

今期も会員の皆様の御参加をお待ちいたしております。よろしくお願い致します。

クラブ奨励委員会事業報告・事業計画

クラブ奨励委員長　**神山和男**

同窓会の皆様には、日頃より母校部活動に対し多大なご支援ご協力を頂き誠に有難う御座います。

昨年度の委員会の活動状況は次の通りです。

・部活動への支援
①バトミントン部（羽根他）
②陸上部（ハードル）
③軟式野球部（ボール）
④応援団（旗・ボール・太鼓用バチ）
⑤チアリーディング（旗・ポンポン）
⑥硬式野球（金属バット）

・外部指導者を支援

十六のクラブの代表者にお集まりいただき、日頃の活動に対し感謝を申し上げるとともに支援金をお渡ししました。

今年度は、すでに三年生主体の各大会も終了し、素晴らしい成績をあげたクラブがたくさんありました。

東海大会には、軟式野球部、男女ソフトテニス部、陸上部、相撲部、水泳部、簿記部、情報処理部が出場。

全国大会には、水泳部、情報処理部、美術部、文芸部が出場いたしました。

本年度も、各部活及び静商部活動外部指導者への支援を実施いたします。

一、本年度用品、用具支援対象クラブ
弓道部、サッカー部、女子バレー部、簿記部、情報処理部以上の部活を予定。

二、静商部活動外部指導者への支援金の配布
十一月末までには配布予定です。

同窓会の皆様には、ぜひ試合会場等に足を運んで頂き、熱い応援をお願い致します。

教育振興基金管理・運営委員会

平成二十七年度事業報告・事業計画

委員長　**杉田至弘**

当委員会は平成十一年「創立百周年記念」として募金活動をした基金をもとにスタート致しました。この間、教育振興基金として学業優秀生徒の表彰、優秀選手への派遣費用の助成、課題研究助成など基金設立の趣旨にそって在校生や母校の発展に寄与してまいりました。

この基金委員会を物心両面に亘り永年支えて下さった平野健市会長、中村佳弘教育振興基金管理・運営委員長が本年六月の総会をもって退任されました。

改めて両先輩に深く感謝申し上げます。その後を受けて杉田委員長、山内一郎副委員長を含め、新旧十名のメンバーが新たな任務を引き継ぎました。

両先輩をはじめ有志のご寄付もあり現在の委員会はそれなりの基金がございますが少子高齢化の波は商業高校経営にも着実に影響を及ぼしております。

今後は教育振興基金の趣旨を生かしつつ、学校側との意見交換を密にして「大事に、大事に」活用していきたいと考えております。同窓生の皆さまには事情お汲み取りの上、倍旧のご理解、ご支援をお願い致します。

平成27年度教育振興基金（委）決算書・平成28年度予算書

自 平成27年4月1日　至 平成28年3月31日

収支の部　（単位＝円）

項目	平成27年度決算	平成28年度予算	備考
前年度繰越金	45,092,560	61,895,438	
寄付金	1,000,000	0	第53回　増田明夫様より
雑収入	1,673,207	700,000	各種預金利息
運用資産譲渡益	22,117,669	0	
合計	69,883,436	62,595,438	

支出の部

項目	平成27度決算	平成28年度予算	備考
教育振興基金	5,779,744	6,300,000	
学業優秀生徒表彰金	529,200	700,000	記念品（時計）
選手派遣助成金	1,302,000	1,500,000	全国・東海大会出場者
優秀生徒表彰資金	254,424	250,000	
功労生徒表彰資金	15,984	50,000	
課題研究助成金	262,653	300,000	ハングル語講師謝礼・ホームページ検索
同窓会活動支援金	3,415,483	3,500,000	成人式、総会、総代会・女性セミナー等支援
運営費	108,254	180,000	
会議費	87,438	100,000	
事務費	9,750	50,000	
通信・雑費	11,066	30,000	
支出合計	5,887,998	6,480,000	
価格変動準備金	2,100,000	0	
次年度繰越金	61,895,438	56,115,438	
合計	69,883,436	62,595,438	

会費は、便利な自動口座振替で　詳しくは同窓会本部　054―221―7030まで

同窓会ホームページ　静商同窓会　検索　同窓会広報委員を募集しております。同窓会本部までお問い合わせ下さい。

支部・同期会・同期生短信

関東支部

◎平成28年度支部総会

七月九日（土）、東京・一橋の学士会館において静商同窓会関東支部総会・懇親会が、一九〇名の参加者で盛大に開催されました。

年会費・懇親会費・寄付金等を今回初めて事前振り込み制にしたことで、受付がスムーズになり、郷土名産品（山葵漬け・安倍川餅等）の販売も順調で完売いたしました。

受付横には熊本地震の被害を受けた熊本城の再建のための募金箱を置き、参加者に募金の協力をお願いしました。

総会後に阿井勝利さん（S32年卒）から平野前同窓会長に花束が贈呈され、万雷の拍手を戴きました。

懇親会では、「つなぐ」をテーマに、ふるさとの味・黒はんぺん、しらす、サクラエビに舌鼓を打ちながら、当番幹事の企画によるトランペットの生演奏の小澤保雄さん（S48年卒）と歌手の川守宏さん（S51年卒）のコラボレーションや名前ビンゴゲーム、応援団OBによる応援パフォーマンスで盛り上がりました。

▼http://www1.cts.ne.jp/~seisho/

連絡先　関東支部広報部会
平井幸雄氏（昭36年卒）

中部支部

会員交流の場を増やす、気楽な飲み会

「第一回・ランチ会」を平成二十八年六月二十五日(土)に開催しました。

笑顔で盛り上がった第１回ランチ会

主税町クラブ（三菱東京UFJ銀行厚生施設）に会場を変えての雰囲気づくりで乾杯から盛り上がり、横山昌弘様（第54回卒）の貴重な体験談に皆様が感嘆、近況報告は、独自の健康維持に集中し、最後は高らかに校歌・応援歌の斉唱、総会での再会を笑顔で約束致しました。

平成二十八年度の「総会・懇親会」は、五月から十一月に変更し、平成二十八年十一月十二日(土)に開催。今回は、本部との連帯強化を目的に本部役員、学校関係者に出席いただき、母校の情報などの情報交換・共通な話題で輪を拡げ、内容の充実を図っていきます。

支部のPR紙「中部支部だより」も新たに「会員紹介コーナー」を設け会員間の親密さを深めています。又、課題の会員募集は役員会におけるルール作りで、増員・総会出席者の拡大に結び付け、いつも元気な中部支部を目指します。

皆様のご指導とご支援をよろしくお願い申し上げます。

▼連絡先
杉山隆司氏（第67回卒）
☎090―6332―6523
Eメール
ryuji-sugiyama@qc.commufa.jp

関西支部

関西支部は二十八年度の支部総会・懇親会を七月二日(土)新大阪ワシントンホテルで開催した。ご来賓として例年同様に、本部役員、母校、県関係の方々がご出席された。総会審議は予定議案の全てが原案通り承認され、つづいて今回が最後になる大津一晃氏（第56回卒）の健康講座が行われその後、懇親会に移った。ふるさとの味覚を味わいながら楽しいひとときを過ごし、校歌応援歌を合唱し散会した。

平成二十八年度静商同窓会関西支部総会

関西支部総会「ふるさとの味覚」を堪能

「関西支部80年の歩み」記念誌を9月に発行。

昭和十年同窓会の創立と同時に関西でも支部が発足し、戦争の混乱期を乗り越えて、今日まで支部の名が一度も消えることなく続いてきた史実、この間の諸先輩のご尽力を現在の我々が貴重な財産として共有し、これからの支部発展の礎にしたく大阪支部時代の六十年間と関西支部時代の二十年間、通算八十年の歴史をまとめた。

表紙の題字は若き書道家石本さん（第96回卒）の力作で飾り、明治四十二年卒の第二代支部長の庭球部時代の姿、母校の学び舎の移り変わりそのほか初めて知る貴重な資料などを、A4判六十三ページカラーに掲載することが出来た。なお、今回の資金は本部および会員有志等の寄付だけで充当でき、関係の方々に心から感謝しています。

記念誌をご覧になりたい方は、同窓会本部まで。

▼連絡先　幹事長　富坂誠二氏
☎072―699―0256
Eメール
seitomisaka@maia.eonet.ne.jp

関西支部 80年 のあゆみ
静商

「関西支部80年のあゆみ」の表紙。題字は石本彩心氏（本名石本理恵子・第96回卒）。発足当時の京浜支部のことなど歴史が綴られている。

藤枝支部

同窓会藤枝支部の総会、懇親会を平成二十七年十一月十四日に開催いたしました。

学校より、堀川裕男副校長様。同窓会本部より下村勝彦副会長様、赤石文男副会長様、伊藤喜代次幹事長様をお迎えし、盛大に開催することが出来ました。

残念な事は、当日ある年度の同級会と重なってしまい、例年より少し参加者が少なかったのですが、総勢四十名、久しぶりに懇親を深めることが出来、最後には恒例となった、応援団OB八木氏による校歌斉唱で、終宴となりました。今後はより若い人たちに、役員に就任していただき、藤枝支部の若返りを計りたいと思います。

▼連絡先　支部長　石垣善康氏
Eメール
yoshiyas@ruby.ocn.ne.jp

焼津支部

焼津支部総会が、三十年振りの平成二十八年十一月五日に開催され、約二〇〇名が焼津グランドホテルに集まった。羽山義孝氏の司会により開会。支部長橋本喜史氏、副支部長下村勝彦氏の挨拶のあと来賓より祝辞をいただいた。

約二時間の祝宴もお開きの時間となり、肩を組み校歌を歌い、これからの焼津支部の活躍を誓い合った。

▼連絡先　羽山義孝氏（第80回卒）
☎054―628―2349

静商同窓会焼津支部懇親会
静商同窓会

辰巳会

（第60回・昭34年3月卒）

静商辰巳会は、平成二十七年十一月十四日(土)、静岡クーポール会館で開催。

第一部は、静岡商業高校事務長に学校紹介のDVDを作成していただき、また、林会長より卒業アルバムのDVD、第九十七回全国高等学校野球選手権静岡大会のDVDを鑑賞しました。

第二部、林秀男辰巳会長の挨拶では、六月に開催された静岡商業高校同窓会で辰巳会の存在と功績について話されました。続いて、平野同窓会長の挨拶に今秋より野球部のコーチに新浦君、藤波君が就任するとの朗報に驚きとうれしさに、野球部への期待が高りました。

幹事の上田君の乾杯の音頭で歓談が始まり、恒例の抽選会では景品に清水エスパルスグッズと清水区の地場産品は三保の新鮮なトマトを用意しました。

終わりに校歌斉唱、応援歌を応援団OBの八木豊志君の指揮のもと、友と一緒に肩を組んで声高らかに歌い高校時代にタイムスリップして大いに盛り上がりました。

お互いに健康に留意し来年も元気にお会いしましょうと三本締めで閉会しました。

辰巳会清水地区代表幹事　望月勝

第85回卒

（第85回・昭59年3月卒）

平成二十八年六月二十五日(土)クーポール会館にて、昭和五十八年度卒業・同期会を開催致しました。当日は、恩師でありました松本先生をはじめ、藤原先生、阿形先生を来賓としてお招きし、先生三名、同期生約百名が集まり、懐かしい学生時代の思い出話に花を咲かせました。当時応援団長で活躍した前島君のリードに合わせて、「校歌」と「凱歌を挙げて」を合唱し、大いに盛り上がりました。

私達の同期会は、母校を卒業後、四年サイクルで定期開催を継続し、今回で第八回目を迎える事が出来ました。

尚、今後も継続をして開催したいと思いますので、住所等の変更が有りましたら、同窓会事務局へ変更手続きをして頂きますと、幹事一同大変助かりますので、この件も合わせて御報告させて頂きたいと思います。

▼連絡先
第85回代表　伊藤範幸氏

左右の写真とも前列左から４人目より恩師の松本武先生、藤原武光先生、阿形正三先生

ナナピン会

（第71回・昭45年3月卒）

ナナピン会の同期会が平成二十八年九月十七日クーポール会館にて、開催されました。

当日は、眞木校長、赤石同窓会長、伊藤幹事長と恩師の熊王先生、名田先生も出席して下さり総勢一〇二名の盛大な同期会となりました。

川村ナナピン会副代表の開会の辞、鈴木ナナピン会代表からは静商同窓会全体の説明がなされました。

新浦君、藤波君、松島君も元気に参加されました。

最後は、応援団OBによる応援メドレーもあり、同期元応援団による校歌、エールで大いに盛り上がり、小林幹事の四年後、卒業五十周年の同期会での再会を約束してお開きとなりました。

▼連絡先　古牧清孝氏

訃報

安田貞男氏（第40回卒）
第40回総代としてご活躍されました。
平成28年2月27日ご逝去

木口孝司先生（旧職員）
第20代校長
平成28年4月2日ご逝去

杉山忠郎氏（第61回卒）
同窓会副会長としてまた母校珠算部顧問としてご活躍なされました。
平成28年4月24日ご逝去

長田光明氏（第73回卒）
第73回総代としてご活躍されました。
平成28年6月2日ご逝去

鈴木敏弘氏（第73回卒）
同窓会広報委員会副委員長としてご活躍されました。
平成28年7月24日ご逝去

近藤凡志先生（旧職員）
昭和21年4月～昭和49年3月まで在職。
平成28年9月15日ご逝去

池田武氏（第53回・定1回卒）
元同窓会副会長・定時制明窓会長としてご活躍されました。
平成28年10月27日ご逝去